

平成26年度

## 第1回関ブロ研究委員会

平成26年6月26日  
於：玉穂総合会館  
4：00～

- 1 はじめの言葉
- 2 会長あいさつ
- 3 経過報告と今後の予定
- 4 全体会

- (1) 各部の名簿確認
- (2) 今後の予定（タイムテーブル）確認

◇第1回関ブロ準備委員会 6月26日（木） 本日

◇第2回関ブロ準備委員会 8月8日（金）または近日に  
各部ごと会場指定

※各部の会場を7月10日までに事務局へお知らせ下さい。  
派遣文書を発送いたします。

◇第3回関ブロ準備委員会 10月14日（火） 玉穂総合  
・ミニ関ブロに向けて。群馬関ブロ視察分担等。

◇第4回関ブロ準備委員会 11月6日（木）玉穂総合  
・ミニ関ブロの反省と今後の予定 理事会発表原稿提案

◇第5回関ブロ準備委員会 2月24日（火）総合教育センター  
・各部ごとの活動

※その他各部ごと開催する場合は、事務局に連絡をいただければ派遣文書を発送いたします。

- (3) ミニ関ブロについて
- (4) その他

### 5 各部ごと部会

- (1) 各部の組織の確認
- (2) 活動内容の確認と今後の予定
- (3) 第2回会場の決定

各部ごと終了次第解散

# 第54回関東甲信越地区中学校技術・家庭科研究大会 山梨大会

に備えての授業研究会 要項(案)  
(ミニ関ブロ)

## 1 趣旨

- (1) 全8分科会の1つである授業を参観し、山梨大会に向けて、運営全般のための一つの指針とする。
- (2) 甲府西中学校での公开发表を通して、関ブロ山梨大会の分科会運営のあり方について、会員相互の共通理解を得る場とする。
- (3) 分科会研究における進捗状況の情報交換の場とする。

2 場所 甲府市立西中学校 〒400-0015 甲府市飯田五丁目13-1  
TEL 055(222)1378 FAX 055(222)1374

## 3 日程

- (1) 日時 平成26年11月6日(木) 午後1時～
- (2) 受付 午後1時～午後1時20分
- (3) オリエンテーション 午後1時20分～1時25分
- (4) 公開授業 午後1時30分～2時20分  
指導教諭 西川 卓 先生(甲府西中)  
分野 D情報に関する技術
- (5) 研究会  
①授業について  
指導助言 小川覚美(さとみ) 大学准教授  
中島浩三 先生(義務教育課)  
清水弘美 先生(義務教育課)  
②各分科会ごとの研究発表  
各分科会研究推進委員による発表と質疑応答

## 4 その他

- (1) ミニ関ブロに関する運営分担は、別紙タイムテーブル参照

## 各組織ごとの係分担と仕事内容

平成26年6月

	係名	仕事内容
事務局		県外との対応（研究部会，理事会，分科会，全体会等） 県外への文書発送（依頼文書，案内文書，委嘱状等） 県内外来賓，指導助言者の対応 全体会会場対応 後援依頼 指導助言者の決定と依頼 全体活動計画
総務部	庶務 会計 広報 展示 宿舎 輸送	庶務全般（山梨大会構想案，山梨大会運営細案検討，広告依頼，大会案内作成発送等），昼食手配と配布，当日諸準備（封筒類，パンフレット類，名前シール，食券，接待用品等） 会計全般 広報・渉外（公報発行，理事会配付資料，大会案内発送等），アンケート作成，アンケート集約 業者展示の企画運営，生徒作品展企画運営 宿舎計画とその運営（旅行業者対応と一覧表作成） 会場輸送計画（教科調査官，来賓，参加者）と運営
運営部	会場 進行 接待 厚生 放送 受付 案内 記録 分科会	全体会会場設営と運営方法の立案と各会場への依頼 全体会進行，司会の手配 全体会来賓接待 全体会救護（来賓及び参加者） 全体会進行のシナリオ，質疑応答の対応 受付設営と運営案及び依頼 全体会会場案内，分科会案内作成 運営記録（時間記録） 分科会企画，運営全般，分科会記録と写真 ※ミニ関プロの運営
編集部	大会要録 指導案集 大会集録	大会要録の編集と製作 指導案集の編集と製作 大会集録（講演含む）の編集と製作，全体会記録（ビデオ，カメラ，ICレコーダ），写真記録
研究部	研究推進 授業研究 研究提案	研究の推進，研究全般にわたる連絡調整 ミニ関プロ，公開研究授業，指導案形式 研究提案
調査資料部	研究提案 資料集 分科会	教育課程の提案 調査資料集計と資料集（別冊資料）の作成 分科会企画と運営（教育課程）

山梨関ブロまでの大まかな予定

年度	山梨予定	関ブロ予定
26	5.(30) 山梨関ブロー一次案内配布 11.20 山梨関ブロ二次案内配布 11.(6) ミニ関ブロ実施 1.(13) 研究発表大会において各 支部研究の発表 ※すべての分野で発表	5.(30) 関ブロ理事会 (群馬) 11.(20,21) 群馬関ブロ 2.(13) 関ブロ研究部会 (山梨)
27	5.( ) 山梨関ブロ正式案内配布 10.29,30 第54回関東甲信越地区 中学校技術・家庭科研究大会 山梨大会	5.( ) 関ブロ理事会 (山梨) 5.( ) 全国理事会 (東京) 10.29 AM 理事会 PM 全体会 10.30 分科会

# 関ブ口準備委員会組織名簿

(H26.6.26現在)

	総務	運営	編集	研究	授業者提案者	在籍	在籍	在籍
第1 A 材料と	中巨	清水英樹(八田中)	三井久(田富中) 坂本公彦(双葉) 中嶋秀樹(御勅使) 遠藤敏教頭(玉穂)	河西池田 修尚(田富中)	飯窪優 (電玉北中)	渡辺浩二(櫛形) 加々本哲也校長 (田富北小)	佐野和彦(甲西) 市村淳(押原中)	岡田強(玉幡) 神宮寺透友(敷島) 中澤康夫(玉穂)
	南都	樋口幸子 (河口湖南中)	上田真司教頭 (西浜中) 坂本幸男校長 (富士見台中)	星山昌洙(吉田中) 梶原将司 (下吉田中) 平賀文仁(東桂中)	保坂厚雄 (明見中)	石原拓馬(忍野中) 内田圭祐 (都留二中)		
第2 エ 水ルギ 一変換	北巨	高左右浩 (小淵沢中)	藤原直紀 (白州中)	熊田浩 (高根中)	嶋津英斗 (葦崎東中)			
	峡南	池田賢二 (市川中)	鈴木祥三 (増穂中)	望月一夫教頭 (六郷小) 長田進 (鹹沢中)	大木 勝幸 (増穂中)			
第3 生物育成	東山	碓井篤 (松里中) 那須文彦 (塩山北中)	広瀬安男 (塩山中)	藤原祐喜 (塩山中) 内田瑛一郎 (勝沼中)	齊藤和裕 (山梨南中)			
	北都	剣持宏教頭 (上野原西中)		三井 洋介 (大月東中)	角田 学政 (猿橋中)	近藤陽一郎 (上野原西中)		
第4 情報	甲府	向山 芳樹 (北東中)	藤巻 賢司 (笛南中)	山主 公彦 (附属中) 鈴木昇教頭(笛南)	西川 卓 (西中)	石田剛士(北西中) 山岸正人(北中) 瀬田肇(富竹中)	杉本博之(南中) 松本豊和(城南中) 岩間 光	
	笛吹	切金 力 (浅川中) 蘆田俊哉教頭 (一宮中)	柳沢 豊 (石和中)	近藤一行 (春日居中)	小野田耕二 (石和中)	土屋 美紀 (一宮中)		
第5 家族・家庭との成長	甲府	成嶋 久代 (南西中)	田澤久仁子 (城南中)	清田 礼子 (東中)	萩原 佳子 (富竹中) 星菜子(笛南中)	石原幸子(上条中) 河野美由紀(付属)	清水萬理(南中) 田原睦美(北中)	
	北巨	向山 幸恵 (葦崎東中)			進藤 詞子 (葦崎西中)			
第6 食生活と自立	中巨	金子 志麻 (甲西)	新津寿美子 (電玉中) 志村恵子	横森杰子(双葉) 志村啓子(田富)	藤原砂穂理 (電北) 永坂珠輝 (押原)	小俣美香(玉穂) 岡之守之 (若草) 白巨)	石丸純枝(櫛形) 柳本栄美(敷島)	中込純子(御勅使)
	峡南			遠藤 明子 (増穂中)	上田 雅子 (市川中)			
第7 衣食住と自立	東山	鈴木美奈子 (勝沼中)	藤本 珠美 (塩山中) 古事 (山梨周) 事石田周	藤本 珠美 (塩山中) 古事 (山梨周) 事石田周	向山 栄子 (山梨北中)			
	笛吹	上野さとみ (石和中)	戸田まゆみ (一宮中)	土橋 道子 (石和中)	柳澤 幸子 (御坂中)	天野信彦 (春日居中)		

第8 身近な消 費生活と 環境	南都	矢崎理恵子 (明見中)	渡邊晴美(都留二)	古屋富士江 (下二小) 岩村佳奈(湖南)	■ 古屋 豊美 (下吉田中)	■ 熊谷ゆき江 (都留一中)	山本 裕子 (忍野中)	岩村美津子 (吉田中) 育休	
	北都	井上 敬子 (猿橋中)	宮崎 茜 (上野原中)			■ 堤志村 友紀 (大月東中)			

・石丸先生(中北教育事務所) ・武井俊文(教育センター) ・赤岡先生(教育センター) ・清水先生(義務教) ・中島先生(義務教)



# 分科会別担当支部・授業者・提案者・指導助言者（案）

平成26年6月26日

分科会	担当支部	授業者	学校	提案者	学校	指導・助言	備考
1	A材料と加工に関する技術	飯窪 優	竜王北中	保坂 厚雄	明見中	中島 浩三 義務教育課	
2	Bエネルギー変換に関する技術	嶋津 英斗	韮崎東中	大木 勝幸	増穂中		
3	C生物育成に関する技術	齋藤 和裕	山梨南中	角田 学政	猿橋中	武井 俊文 総合教育センター	
4	D情報に関する技術	西川 卓	甲府西中	小野田耕二	石和中	小川覚美 (さとみ) 山梨大学准教授	
5	A家族・家庭と子どもの成長	萩原 佳子	富竹中	進藤 詞子	韮崎西中	志村 結美 山梨大学	
6	B食生活の自立	榛原砂穂理	竜王北中	上田 雅子	市川中	清水弘美 (義務教育課)	
7	C衣生活と住生活と自立	向山 栄子	山梨北中	柳澤 幸子	御坂中	永田 恵子 (玉宮小教頭)	
8	D身近な消費生活と環境	熊谷ゆき江	都留一中	志村 友紀	大月東中	平 和香子 都留文科大	



平成27年度  
第54回関東甲信越地区中学校技術・家庭科研究大会  
山梨大会のご案内

第54回 関東甲信越地区中学校技術・家庭科研究大会  
山梨大会のご案内(一次案内)

研究主題

未来社会を展望し、生活を創る力を育てる技術・家庭科教育  
～「思考のトレーニング」と「つなぎ」を工夫した授業を通して～

主題設定の理由

未来社会を主体的に生きていくためには、これからの生活を見通し、よりよい生活とは何かを考え、生活を営む上で生じる課題に対して、学習を通して身につけた基礎的・基本的な知識及び技術を基に、自分なりに思考・判断し解決していく能力と実践的な態度が求められる。未来社会を展望しながら、実際の生活に生かすことのできる能力と実践的な態度の育成を通して、これからの社会の変化に主体的に対応できる生徒を育てていくことが必要である。

そのためには、様々な課題に対して技術・家庭科の視点でものごとを捉え(考え)、適切に判断し、課題を解決していく力が必要不可欠となってくる。まさに「工夫し創造する能力」が重要となってくる。しかし、この「見えにくい力」をどうやって育て、またどのように見取っていくかは、本教科の大きな課題の一つでもある。

そこで、本県ではこの「工夫し創造する能力」の育成に視点をあて、この能力を育成する場面において、生徒の「思考の過程」を可視化(見える化)することができれば、よりその能力を育て、見取ることが可能になるのではないかと考えた。

具体的には、「工夫し創造する能力」を育成する場面において、生徒の「思考の過程」が読み取れるようなワークシートを工夫し、段階的に技術・家庭的な視点で課題を捉え(考え)・判断し・解決するための思考の繰り返し練習(以後、『思考のトレーニング』とよぶ)を意図的に取り入れていく。また、その「思考の過程」において、生徒の思考を助け・導き・深め・育てるための教師及び生徒の活動(以後、『つなぎ』とよぶ)を工夫して取り入れた授業内容を検討していく。

この『思考のトレーニング』と『つなぎ』を取り入れた授業を3年間、計画的かつ意図的に展開することにより、「工夫し創造する能力」の育成を図り、研究主題に迫っていきたい。

## 大会開催要項

- 主催  
全日本中学校技術・家庭科研究会 関東甲信越地区技術家庭科研究会  
山梨県中学校技術・家庭科研究会
- 後援<申請予定>  
山梨県教育委員会 甲府市教育委員会 甲斐市教育委員会 都留市教育委員会  
韮崎市教育委員会 山梨市教育委員会 山梨県教育委員会連合会 山梨県中学校長会  
公益社団法人全国中学校産業教育教材振興協会
- 期日 平成27年10月29日(木)理事会・全体会、30日(金)授業公開・分科会

4 全体会指導助言者<申請予定>

- 文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 教科調査官  
 文部科学省 生涯学習政策局 情報教育課 教科調査官  
 国立教育政策研究所 教育課程研究センター 研究開発部 教育課程調査官  
 上野 耕史 様
- 文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 教科調査官  
 国立教育政策研究所 教育課程研究センター 研究開発部 教育課程調査官  
 筒井 恭子 様

5 日 程

10月29日(木) 理事会・全体会 <甲府市総合市民会館>

10:00	10:30	11:30	12:30	13:10	13:30	14:20	14:30	15:20	15:40	16:30	16:50
理事 研修会 受付	理事 研修会	休憩 全体会 受付	開会式	休憩	研究発表 研究協議 (山梨・埼玉)	休憩	指導講評	休憩	記念講演	閉会 行事	

※ 各県研究発表15分 協議10分

◇懇親会・・・18:00～ 予定

10月30日(金) 分科会：県下各会場

9:00	9:30	10:00	10:50	11:00	12:00	12:20	13:20	14:20	14:50	15:20
受付 移動	開会式	公開授業	移動	提案発表 研究協議 (山梨)	指導 講評	昼食 休憩	提案発表 研究協議 2都県※	指導 講評	閉会式	

※1都県につき提案15分 研究協議15分

6 分科会会場

分科会	研究内容	分科会会場	他県発表
1	A材料と加工に関する技術	甲斐市立竜王北中学校	新潟 茨城
2	Bエネルギー変換に関する技術	韮崎市立韮崎東中学校	東京 千葉
3	C生物育成に関する技術	山梨市立山梨南中学校	栃木 神奈川
4	D情報に関する技術	甲府市立甲府西中学校	埼玉 長野
5	A家族・家庭と子どもの成長	甲府市立富竹中学校	茨城 群馬
6	B食生活の自立	甲斐市立竜王北中学校	埼玉 新潟
7	C衣生活と住生活と自立	山梨市立山梨北中学校	栃木 神奈川
8	D身近な消費生活と環境	都留市立都留一中学校	東京 千葉

7 大会参加費

- 大会参加費(資料代)・・・4,000円
- 昼食代(一食,飲み物付き:希望者)・・・1,000円

**大会事務局**

- 山梨大会会長 中央市立田富北小学校 校長 加々本哲也  
 〒409-3844 山梨県中央市臼井阿原1740-3 TEL 055(273)1760 FAX055(273)0643
- 山梨大会事務局長 甲斐市立敷島中学校 教諭 神宮寺透友  
 〒400-0123 山梨県甲斐市島上条1263 TEL 055(277)3151 FAX055(277)5161
- 山梨県研究会事務局長 中央市立玉穂中学校 教諭 中澤 康夫  
 〒409-3812 山梨県中央市下河東180 TEL 055(273)8211 FAX 055(273)8214  
 E-mail y\_kuboji@yahoo.co.jp